



平成27年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年4月28日

上場取引所 東

上場会社名 アークランドサービス株式会社
コード番号 3085 URL <http://www.arclandservice.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼COO

(氏名) 伊藤 永

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 玉木 芳春

TEL 03-5217-1531

四半期報告書提出予定日 平成27年5月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第1四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第1四半期	4,916	18.5	690	3.5	720	7.6	423	△6.7
26年12月期第1四半期	4,148	21.6	667	30.7	669	26.9	453	41.8

(注) 包括利益 27年12月期第1四半期 426百万円 (△5.7%) 26年12月期第1四半期 452百万円 (41.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第1四半期	53.16	—
26年12月期第1四半期	64.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年12月期第1四半期	14,483	11,417	78.5	1,428.40
26年12月期	14,620	11,110	75.7	1,390.31

(参考) 自己資本 27年12月期第1四半期 11,368百万円 26年12月期 11,065百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	15.00	—	15.00	30.00
27年12月期	—	—	—	—	—
27年12月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,800	18.8	1,270	2.2	1,280	4.5	780	0.1	98.00
通期	21,000	19.2	2,770	6.8	2,800	6.7	1,620	1.4	203.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年12月期1Q	8,274,000 株	26年12月期	8,274,000 株
② 期末自己株式数	27年12月期1Q	315,220 株	26年12月期	315,220 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年12月期1Q	7,958,780 株	26年12月期1Q	7,058,780 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府及び日銀による経済再生と財政再建を同時に進める諸政策により、デフレからの脱却に明るい兆しが見えてきました。また、企業収益の上向きや雇用情勢の改善が個人消費の増加に結びつくという好循環が形成されてきたことや、東京オリンピックに向けて民需主導の景気回復が期待されることなど、先行き景況感にも明るさが見えてきました。世界経済においては、原油価格の低下により、原油依存度の高い産油国の成長力の鈍化、またこのような状況を見越した投資家マインドの悪化による国際金融市場の不安定化など景気の下振れリスクは多々あるものの、アメリカを中心とする先進国の景気回復により、世界的にも緩やかな回復が続いております。

外食業界におきましては、依然として人手不足や食材価格の上昇などの問題が深刻化してきており、大変厳しい経営環境が続いております。当社グループにおきましても、円安による輸入商材の高騰や人材採用コストの上昇など、大変厳しい経営環境となりました。

このような環境の中で、当社グループは、「かつや」平均月商の引き上げへの施策の実施と、出店加速・QSCの維持向上・人材教育に積極的に取り組んでまいりました。

既存店につきましては、「かつや」において3回のフェアメニューの投入と1回のキャンペーンを実施した結果、1～3月の既存店売上高前年比は、直営店において100.9%、FC店においては100.5%と堅調に推移いたしました。

出退店につきましては、「かつや」を直営店4店舗（海外1店舗、FC店からの営業譲渡1店舗含む）、FC店5店舗を出店し、直営店2店舗を閉店したことにより、「かつや」の当第1四半期末の店舗数は純増6店舗の308店舗となりました。その他の業態につきましては、「からやま」を1店舗開店したことにより、当第1四半期末の店舗数は15店舗となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高4,916百万円（前期比18.5%増）、営業利益690百万円（前期比3.5%増）、経常利益720百万円（前期比7.6%増）、四半期純利益423百万円（前期比6.7%減）となりました。

なお、当社グループは外食事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①流動資産

当第1四半期連結会計期間末の流動資産の残高は9,731百万円となり、前連結会計年度末の10,190百万円から459百万円減少いたしました。その主な要因は、現金及び預金が411百万円減少したためであります。

②固定資産

当第1四半期連結会計期間末の固定資産の残高は4,751百万円となり、前連結会計年度末の4,429百万円から322百万円増加いたしました。その主な要因は、新規出店とアークランドマルハミート株式会社の事業開始等により有形固定資産が239百万円、敷金及び保証金が41百万円増加したためであります。

③流動負債

当第1四半期連結会計期間末の流動負債の残高は2,147百万円となり、前連結会計年度末の2,699百万円から552百万円減少いたしました。その主な要因は、買掛金が133百万円、未払法人税等が395百万円減少したためであります。

④固定負債

当第1四半期連結会計期間末の固定負債の残高は917百万円となり、前連結会計年度末の809百万円から107百万円増加いたしました。

⑤純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産の残高は11,417百万円となり、前連結会計年度末の11,110百万円から307百万円増加いたしました。その主な要因は、四半期純利益423百万円の計上がありました。配当金119百万円を支払ったためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年2月6日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,817	3,405
売掛金	801	783
有価証券	5,000	5,000
商品及び製品	179	133
原材料及び貯蔵品	31	66
その他	364	346
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	10,190	9,731
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,983	2,068
その他(純額)	230	384
有形固定資産合計	2,213	2,453
無形固定資産		
	7	12
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,112	1,153
建設協力金	660	651
その他	435	481
投資その他の資産合計	2,208	2,286
固定資産合計	4,429	4,751
資産合計	14,620	14,483
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,017	884
未払法人税等	637	241
賞与引当金	—	26
株主優待引当金	16	10
その他	1,028	984
流動負債合計	2,699	2,147
固定負債		
受入保証金	586	604
資産除去債務	222	238
その他	0	74
固定負債合計	809	917
負債合計	3,509	3,065

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,932	1,932
資本剰余金	1,884	1,884
利益剰余金	7,331	7,635
自己株式	△79	△79
株主資本合計	11,069	11,372
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△3	△4
その他の包括利益累計額合計	△3	△4
少数株主持分	45	49
純資産合計	11,110	11,417
負債純資産合計	14,620	14,483

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)
売上高	4,148	4,916
売上原価	1,798	2,308
売上総利益	2,350	2,607
販売費及び一般管理費	1,683	1,917
営業利益	667	690
営業外収益		
受取利息	3	13
協賛金収入	9	12
持分法による投資利益	—	2
雑収入	3	5
営業外収益合計	17	33
営業外費用		
持分法による投資損失	8	—
雑損失	6	3
営業外費用合計	15	3
経常利益	669	720
特別利益		
店舗譲渡益	93	—
特別利益合計	93	—
特別損失		
固定資産除却損	7	13
店舗閉鎖損失	0	19
特別損失合計	7	33
税金等調整前四半期純利益	755	686
法人税、住民税及び事業税	297	227
法人税等調整額	3	32
法人税等合計	301	259
少数株主損益調整前四半期純利益	453	427
少数株主利益	—	4
四半期純利益	453	423

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	453	427
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△1	△0
その他の包括利益合計	△1	△0
四半期包括利益	452	426
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	452	422
少数株主に係る四半期包括利益	—	4

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。